

平成12・13年度火山噴火予知計画関係政府予算の概要

(単位：千円)

省名	機 関	概 要	平成12年度 予 算 額	平成13年度 予 算 額	備 考
総務省	通信総合研究所	・高分解3次元マイクロ波レーダによる地球環境計測・予測技術の研究	133,098	※	
		・三宅島火山活動等に対する緊急観測監視体制の強化	46,985	—	予備費
文部科学省	国立大学		265,790	269,940	
		・火山観測研究の強化	37,529	37,529	
		・火山噴火予知高度化のための基礎研究の推進 ・火山観測所の運営経費等	8,279 219,982	8,279 224,132	
	防災科学技術研究所	・火山噴火予知関係設備	138,528	—	補正予算
		・有珠山緊急観測監視設備	426,000	—	予備費
		・三宅島緊急観測監視設備	296,500	—	予備費
経済産業省	産業技術総合研究所	・火山観測研究の強化(三宅島火山等) ・火山噴火予知高度化のための基礎研究の推進 ・噴火予知体制の整備	14,783	27,800	
		・有珠山噴火に対する緊急観測監視体制の整備 ・三宅島火山活動等に対する緊急観測監視体制の整備	128,500 230,000	— —	予備費 予備費
	国土地理院	・熱映像撮影、同図化、火山変動測量等	30,195	30,195	
		・有珠山火山噴火に対する緊急観測監視体制の整備 ・三宅島火山活動に対する緊急観測監視体制の整備	306,966 260,236	— —	予備費 予備費
国土交通省	海上保安庁		13,314	13,314	
		・海域火山基礎情報図	10,457	10,457	
		・定期的巡回監視観測	486	486	
		・航空磁気測量	510	510	
	・海域火山リアルタイム監視システム	1,861	1,861		
気象庁		・高度情報測量艇	148,709	—	補正予算
		・三宅島噴火に係る緊急観測監視体制の整備	153,128	—	予備費
			417,375	2,063,215	
		・火山観測施設の整備等	417,375	2,034,271	
		・火山噴火予知に関する研究	—	28,944	
	・火山災害防止のための観測・監視体制の強化	1,398,975	—	補正予算	
	・有珠山噴火に対する緊急観測監視体制の整備	414,624	—	予備費	
	・活火山における観測施設の整備	531,753	—	予備費	
	・三宅島火山活動等に対する緊急観測監視体制の強化	320,044	—	予備費	

気象庁(火山噴火予知連絡会事務局)が関係省庁の協力を得てとりまとめた。

注1) 平成12年度予算額には、平成13年度の省庁再編前の旧機関と省庁再編後の新機関の予算が含まれている。

注2) ※は、平成13年度から独立行政法人に移行したために、予算額を算定できないもの。

注3) 国立大学の予算は、平成11年度以前と平成12年度以後では積算方法が変更になっている。